

平成23年度

# 精神保健福祉士実習・演習担当 教員講習会 開催要項

(厚生労働省委託事業)

精神保健福祉士の制度改正により、養成課程の実習・演習担当教員について、新たな基準と要件が設けられました。

〈新たな教員要件〉

- (1) 学校教育法に基づく大学（大学院及び短期大学を含む。）又はこれらに準ずる教育施設において、教授、准教授、助教又は講師として、精神保健福祉士の養成に係る実習又は演習の教授に関し五年以上の経験を有する者
- (2) 学校教育法に基づく専修学校の専門課程又は各種学校の専任教員として、精神保健福祉士の養成に係る実習又は演習の教授に関し五年以上の経験を有する者
- (3) 精神保健福祉士の資格を取得した後、相談援助の業務に五年以上従事した経験を有する者
- (4) 精神保健福祉士の養成に係る実習又は演習の教員として必要な知識及び技能を修得させるために行う講習会であって、厚生労働大臣が別に定める基準を満たすものとしてあらかじめ厚生労働大臣に届け出られたものを修了した者その他その者に準ずるものとして厚生労働大臣が別に定める者

※精神保健福祉士法（平成九年法律第百三十一号）第七条第二号から第四号まで及び第二十七条の規定に基づき、精神保健福祉士法施行規則及び精神保健福祉士短期養成施設等及び精神保健福祉士一般養成施設等指定規則の一部を改正する省令 参照

※本講習会は、厚生労働省の委託事業であり、厚生労働大臣が定める基準に沿った内容として実施します

主催：一般社団法人日本精神保健福祉士養成校協会

後援：社団法人日本精神保健福祉士協会

◆ 講習プログラム（会場により異なる場合があります）

【基礎分野講習（1日）】 ※精神保健福祉士有資格の場合、「基礎分野講習」は免除されます。

日程	科目	内容	形態	時間数
1 日 目	精神保健福祉士論	1. 精神保健福祉士の歴史 2. 精神保健福祉士の業務及び役割 3. 相談援助の概念と範囲	講義	1.5時間
	精神保健福祉 相談援助の基盤	1. 精神保健福祉相談援助に関わる専門職の概念と 範囲 2. 専門職倫理と倫理的ジレンマ 3. 精神保健福祉活動における総合的かつ包括的な 援助と他職種連携（チームアプローチを含む）の 意義	講義	1.5時間
	精神保健福祉 相談援助の理論と実践	1. 精神保健福祉相談援助の理念 2. 精神保健福祉相談援助の対象 3. 精神科医療の特性 4. 精神科リハビリテーションと精神保健福祉士 5. さまざまな実践モデルとアプローチ 6. 精神保健福祉相談援助の過程 7. 精神保健福祉相談援助のための方法 8. 相談援助活動の展開	講義	3.0時間
計				6.0時間

【演習分野講習（4日間）】 ※会場や講師の都合により、科目の順序等が変更になる場合があります。

日程	科目	内容	形態	時間数
1 日 目	精神保健福祉演習概論Ⅰ	1. 精神保健福祉援助の内容と構成 2. 演習の基礎知識の共通理解	講義	1.5時間
	精神保健福祉演習概論Ⅱ	1. 精神保健福祉士養成における演習の意義と目的 2. グループを活用した効果的な演習教育	講義	3.0時間
2 日 目	精神保健福祉援助演習方法論Ⅰ （講義）	1. シラバスの作り方	講義	2.0時間
	精神保健福祉援助演習方法論Ⅰ （演習）	2. 成績評価の内容と方法	演習	4.0時間
3 日 目	精神保健福祉援助演習方法論Ⅱ （講義）	1. 相談援助場面における演習方法の概要	講義	2.0時間
	精神保健福祉援助演習方法論Ⅱ （演習）	2. 事例を活用した効果的な演習方法	演習	4.0時間
4 日 目	精神保健福祉援助演習方法論Ⅲ （講義）	1. コミュニティ場面における演習方法の概要	講義	2.0時間
	精神保健福祉援助演習方法論Ⅲ （演習）	2. 事例を活用した効果的な演習方法	演習	4.0時間
計				22.5時間

【実習分野講習（4日間）】 ※会場や講師の都合により、科目の順序等が変更になる場合があります。

日程	科目	内容	形態	時間数
1 日 目	精神保健福祉実習指導概論	1. 精神保健福祉士法改正と実習関連事項の変更 2. 実習指導の意味と目標 3. 実習機関の理解	講義	1.5時間
	精神保健福祉実習指導方法論Ⅰ (講義)	1. 実習教育マネジメントの意義と対象 2. 実習教育マネジメントの内容と展開方法	講義	2.0時間
	精神保健福祉実習指導方法論Ⅰ (演習)	3. 担当教員の役割 4. 実習教育マネジメントに活用するツール、書類 様式等	演習	4.0時間
2 日 目	精神保健福祉実習指導方法論Ⅱ (講義)	1. 実習プログラミングと実習事前指導	講義	2.0時間
	精神保健福祉実習指導方法論Ⅱ (演習)	2. 地域機関における実習プログラミング	演習	3.0時間
3 日 目	精神保健福祉実習指導方法論Ⅲ (講義)	1. ソーシャルワークのスーパービジョン	講義	2.0時間
	精神保健福祉実習指導方法論Ⅲ (演習)	2. 精神保健福祉援助実習におけるスーパービジ ョン 3. スーパービジョンの課題	演習	3.0時間
4 日 目	精神保健福祉実習指導方法論Ⅳ (講義)	1. 精神科医療機関における実習プログラミング	講義	2.0時間
	精神保健福祉実習指導方法論Ⅳ (演習)	2. 実習の評価と事後指導	演習	3.0時間
計				22.5時間



## 【基礎分野講習会（1日）】 ※ 精神保健福祉士の資格を有する方は、この「基礎分野講習」は免除されます。

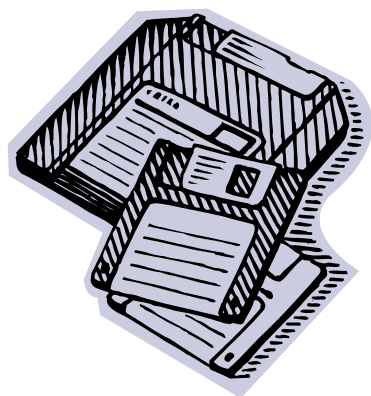
西日本会場	開催日	平成24年2月8日（水）
	会場	九州産業大学 福岡市東区松香台 2-3-1（JR線「九産大前」駅より徒歩約1分）
	定員	10名程度

東日本会場	開催日	平成24年2月29日（水）
	会場	大正大学 東京都豊島区西巣鴨 3-20-1（都営地下鉄「西巣鴨」駅より徒歩2分/JR線「板橋」駅より徒歩10分）
	定員	10名程度

## 【演習分野講習会（4日間）】

西日本会場	開催日	平成24年2月13日（月） ～ 2月16日（木）
	会場	九州産業大学 福岡市東区松香台 2-3-1（JR線「九産大前」駅より徒歩約1分）
	定員	15名程度

東日本会場	開催日	平成24年3月5日（月） ～ 3月8日（木）
	会場	大正大学 東京都豊島区西巣鴨 3-20-1（都営地下鉄「西巣鴨」駅より徒歩2分/JR線「板橋」駅より徒歩10分）
	定員	15名程度



# 【実習分野講習会（4日間）】

西日本会場	開催日	平成24年2月20日（月）～2月23日（木）
	会場	九州産業大学 福岡市東区松香台2-3-1（JR線「九産大前」駅より徒歩約1分）
	定員	20名程度

東日本会場	開催日	平成24年3月20日（火）～3月23日（金）
	会場	大正大学 東京都豊島区西巣鴨3-20-1（都営地下鉄「西巣鴨」駅より徒歩2分/JR線「板橋」駅より徒歩10分）
	定員	20名程度

## ◆本講習会の概要

本講習会は「基礎分野」、「実習分野」、「演習分野」の3分野で構成されており、

- ① 実習科目のみを担当される教員は、「基礎分野」及び「実習分野」を、
- ② 演習科目のみを担当される教員は、「基礎分野」及び「演習分野」を、
- ③ 実習・演習科目両方を担当される教員は、「基礎分野」、「実習分野」及び「演習分野」のすべてを、  
受講することが必要となります。

※なお、精神保健福祉士有資格の方は「基礎分野講習」は免除されます。

## ◆受講資格

- 精神保健福祉士養成校で実習・演習科目を担当している者で新たな教員要件を満たさない者
- 今後、精神保健福祉士養成校で実習・演習科目を担当する予定の者で新たな教員要件を満たさない者

## ◆テキスト代（税込）

- ・テキスト代として、6,000円（予定）

※本年度は、厚生労働省委託金事業となり受講料は無料です。

※正式なテキスト代は、受講決定通知送付時にお知らせいたします。

## ◆申込開始と申込期限

**申込開始**

**平成23年11月30日（水）～**

**申込期限**

**平成24年1月5日（木）必着**

※申込期限を越えて到着した申込書については受け付けることができませんのでご注意ください

## ◆申込方法

- 申込受付開始日以降、「平成 23 年度精神保健福祉士実習演習担当教員講習会受講申込書」に必要事項を記載の上、申込期限内に郵送でお申し込みください。
  - \* 必ず「平成 23 年度実習演習担当教員講習会受講申込書」をご使用の上、記入事項に間違いや記入漏れがないことを確認してください。記入漏れや記入間違いがある場合は、受講できない場合があります。
- 精神保健福祉士資格を有している方は「精神保健福祉士登録証」のコピーを添付してください。
- 申込者の姓名は、精神保健福祉士登録証がある場合、その記載名と同様にしてください。また結婚等で姓名に変更がある場合で精神保健福祉士登録証を変更していない方は受講日前に変更手続きを行ってください。

## ◆受講者の決定

- お申し込み後は、受講資格を確認後、受講決定通知書を送付し、その際、受講費用振込方法等をご案内します。
- 受講決定通知書は、1 月中旬に詳細とともに送付する予定です。送付のお知らせは、当協会 HP「事務局だより」にてお知らせをいたします。
- 受講者の決定は、応募多数の場合、厳選なる抽選によって決定させていただきます。申込件数により、受講できない場合がありますので、あらかじめご了承の上、お申し込みください。(先着順ではありません)

## ◆キャンセル等

- この講習会は受講制限をしているため、受講決定通知書送付後のキャンセルはできません。
- 収納したテキスト代金は返還できません。

## ◆講習会テキスト

- 基礎・実習・演習の内容をまとめたテキストを作成いたします。

## ◆修了の認定

- 本講習会の全科目・全日程の受講が修了認定の要件となります。遅刻・途中退席・早退がある場合は修了証を発行しませんので、ご了承の上お申し込みください。
- 単年度の委託事業のため、次年度への出席日の持ち越しは認めません。

## ◆実習演習担当教員の要件について

- 精神保健福祉士の制度改正により、養成課程の実習・演習担当教員について、新たな基準と要件が設けられました。  
〈新たな教員要件〉
  - (1) 学校教育法に基づく大学（大学院及び短期大学を含む。）又はこれらに準ずる教育施設において、教授、准教授、助教又は講師として、精神保健福祉士の養成に係る実習又は演習の教授に関し五年以上の経験を有する者
  - (2) 学校教育法に基づく専修学校の専門課程又は各種学校の専任教員として、精神保健福祉士の養成に係る実習又は演習の教授に関し五年以上の経験を有する者
  - (3) 精神保健福祉士の資格を取得した後、相談援助の業務に五年以上従事した経験を有する者
  - (4) 精神保健福祉士の養成に係る実習又は演習の教員として必要な知識及び技能を修得させるために行う講習会であって、厚生労働大臣が別に定める基準を満たすものとしてあらかじめ厚生労働大臣に届け出られたものを修了した者その他その者に準ずるものとして厚生労働大臣が別に定める者※精神保健福祉士法（平成九年法律第百三十一号）第七条第二号から第四号まで及び第二十七条の規定に基づき、精神保健福祉士法施行規則及び精神保健福祉士短期養成施設等及び精神保健福祉士一般養成施設等指定規則の一部を改正する省令参照


## ◆備考

- 申込を行った方につきましては、当協会 HP のトップページや「事務局だより」を定期的にご確認くださいようお願い申し上げます。また申込時に記載を頂いた電話番号・Eメールにご連絡させて頂く場合がありますので、ご了承ください。

## 【申込書送付チェックリスト】

	受講申込書に記入漏れはありませんか？
	精神保健福祉士有資格の方は、資格登録証のコピーを同封しましたか？

◆ 受講申込書送付用封筒の様式 ([角2型封筒を使用のこと](#))

	<b>速達</b>
160-0004	
東京都新宿区四谷 2-12 まつもとビル 3階B号	
一般社団法人日本精神保健福祉士養成校協会 事務局内 H23教員講習会係	
氏名： 所属： 住所：	

※速達や書留での送付を推奨いたします。(期限：2012年1月5日必着)

一般社団法人日本精神保健福祉士養成校協会  
〒160-0004 東京都新宿区四谷 2-12 まつもとビル3階B号  
電話：03-5366-8863 FAX：03-5366-8864  
E-mail：jascpsw@nifty.com  
URL：[www.jascpsw.jp](http://www.jascpsw.jp)

# 平成 23 年度精神保健福祉士実習・演習担当教員講習会 受講申込書

※講習会開催要項及び裏面の注意事項をご了承のうえ、お申し込みください※  
 ※ご記入の際は、もれなく黒ボールペンにて楷書でいねいに記入してください※  
 ※本申込書はコピー等をして控えを保管してください※

(ふりがな)									
①氏名	姓	名							
※精神保健福祉士登録証がある場合は、その記載名と同様にする									
②生年月日	T・S・H	年 (西暦19	年)	月	日生				
③性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女								
④現在の居所	(〒 - ) _____ 都・道・府・県			電話					
				F A X					
				E-mail					
⑤現在の主たる勤務先名及び専任・非常勤の別	勤務先名称			専任・非常勤の別					
				<input type="checkbox"/> 専任 <input type="checkbox"/> 非常勤					
⑥主たる勤務先の所在地	(〒 - ) _____ 都・道・府・県			電話					
				F A X					
				E-mail					
⑦希望連絡先・資料送付先 (昼間連絡が取れるところ)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先		緊急連絡先 (携帯電話等)						
⑧現に担当している実習演習科目	<input type="checkbox"/> 精神保健福祉援助実習・実習指導 <input type="checkbox"/> 精神保健福祉援助演習 <input type="checkbox"/> 担当していない								
⑨最終学歴・学位・研究領域等	最終学歴		学位名		研究領域等				
⑩精神保健福祉士資格	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 有り (平成 _____ 年資格取得・登録番号 _____ 番)								
	※有資格の場合は必ず登録証の写しを添付すること。								
(精神保健福祉士養成課程の実習演習科目のみ記入。介護、保育等他資格の実習演習科目や相談援助業務以外の実務経験は記入しないこと)	科目等	養成校名又は施設等名	担当科目名又は業務内容	専任・非常勤の別	2011年11月まで記入すること (年数は満年数で月数は切り捨て)				
					期間 (年は西暦で記入すること)	年数	年数合計		
	⑪教育歴・実務経験歴	実習教育歴			専任・非常勤	自: _____ 年 _____ 月 _____ 日	至: _____ 年 _____ 月 _____ 日		
					専任・非常勤	自: _____ 年 _____ 月 _____ 日	至: _____ 年 _____ 月 _____ 日		
					専任・非常勤	自: _____ 年 _____ 月 _____ 日	至: _____ 年 _____ 月 _____ 日		
	後の実務経験歴	精神保健福祉士資格取得			専任・非常勤	自: _____ 年 _____ 月 _____ 日	至: _____ 年 _____ 月 _____ 日		
					専任・非常勤	自: _____ 年 _____ 月 _____ 日	至: _____ 年 _____ 月 _____ 日		
					専任・非常勤	自: _____ 年 _____ 月 _____ 日	至: _____ 年 _____ 月 _____ 日		

裏面につづく

		担当予定科目	主たる勤務予定養成校名	担当開始予定年月	専任・非常勤の別
⑫実習演習担当予定科目、主たる勤務予定養成校名、担当開始予定年月、及び専任・非常勤の別		<input type="checkbox"/> 精神保健福祉援助実習		H 年 月	<input type="checkbox"/> 専任 <input type="checkbox"/> 非常勤
		<input type="checkbox"/> 精神保健福祉援助実習指導		H 年 月	<input type="checkbox"/> 専任 <input type="checkbox"/> 非常勤
		<input type="checkbox"/> 精神保健福祉援助演習		H 年 月	<input type="checkbox"/> 専任 <input type="checkbox"/> 非常勤
⑬受講希望講習分野・受講希望会場	講習分野	受講の要・不要		受講希望会場	
	【基礎分野講習】 (1日) ※ 精神保健福祉士有資格者の方は受講が免除されます。	<input type="checkbox"/> 受講する <input type="checkbox"/> 受講しない ※ 精神保健福祉士資格を有しない方は必ず受講してください。基礎分野講習を修了しなければ、実習分野講習及び演習分野講習は受講できません。		<input type="checkbox"/> 西日本：2012年2月8日（水） <input type="checkbox"/> 東日本：2012年2月29日（水）	
	【実習分野講習】 (4日間)	<input type="checkbox"/> 受講する <input type="checkbox"/> 受講しない	第1希望	<input type="checkbox"/> 西日本： 2012年2月20日（月）-23日（木） <input type="checkbox"/> 東日本： 2012年3月20日（火）-23日（金）	
			第2希望	<input type="checkbox"/> 西日本： 2012年2月20日（月）-23日（木） <input type="checkbox"/> 東日本： 2012年3月20日（火）-23日（金）	
【演習分野講習】 (4日間)	<input type="checkbox"/> 受講する <input type="checkbox"/> 受講しない	第1希望	<input type="checkbox"/> 西日本： 2012年2月13日（月）-16日（木） <input type="checkbox"/> 東日本： 2012年3月 5日（月）- 8日（木）		
		第2希望	<input type="checkbox"/> 西日本： 2012年2月13日（月）-16日（木） <input type="checkbox"/> 東日本： 2012年3月 5日（月）- 8日（木）		
⑭身体の障害等で配慮が必要な場合はその内容					
⑮所属校の養成体制 (養成校に勤務の場合のみ) ※演習グループ分けの参考に使用いたします		<input type="checkbox"/> 1:精神保健福祉士のみ養成 <input type="checkbox"/> 2:社会福祉士 並行養成(社会福祉士・精神保健福祉士両国家資格取得可) <input type="checkbox"/> 3:社会福祉士 積み上げ養成(社会福祉士を取る前提の上、精神保健福祉士取得可) <input type="checkbox"/> 4:社会福祉士のみ養成 <input type="checkbox"/> 5:その他 ( )			

(注1) 東日本会場：大正大学（東京都） 西日本会場：九州産業大学（福岡県）

(注2) 申込者多数の場合は受講できない場合がありますので、あらかじめご了承の上、お申し込みください。

(注3) 精神保健福祉士有資格の方は、必ず精神保健福祉士登録証の写しを添付すること。

(注4) お預かりした個人情報は、本講習会の運営目的及び本協会が実施する実習演習担当教員のためのフォローアップ事業以外の目的には使用いたしません。

(注5) 本申込書をダウンロード・印刷して使用する際は、なるべく厚紙等に印刷してください。